

令和 8 年度

学生募集要項

幼児保育学科

Department of Child Care and Education

健康栄養学科 食物栄養専攻

Department of Health and Nutrition, Food and Nutrition Sciences

健康栄養学科 調理製菓専攻

Department of Health and Nutrition, Culinary Arts with Baking and Pastry Arts

入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）

〔学科〕

国際学院埼玉短期大学は、地域に根ざした身近な高等教育機関として、短期間で大学としての教養や、その基礎の上に立った専門教育を実施し、健全有為な専門職業人（プロフェッショナル）並びに良き社会人を育成することを目標としている。

本学ではこの目標の実現に向けて、次のような人の入学を期待している。

- 1 本学の建学の精神、教育方針に共感し、継続的に努力することのできる人
- 2 専門職業人（プロフェッショナル）並びに良き社会人として社会に貢献したい人
- 3 自らの人格を高め、国際社会の中で尊敬される「人」に成長できる人

〔幼児保育学科〕

幼児保育学科では、建学の精神に基づき、豊かな教養と、教育・保育に関する専門的知識・技能、知識・技能を基にした思考力・判断力・表現力、それらを活用・適用して主体性を持って多様な他者と協働して課題を解決する能力を修得し、保育士・幼稚園教諭・保育教諭を目指す人を求める。

幼児保育学科では、次のような人を求める。

- (1) 新しい時代を生きるために求められる教養、人格形成の基礎となる教養を身につけようとする人。
- (2) 教育・保育のプロフェッショナルを目指し、幼稚園教諭免許・保育士資格の両方を取得できるよう専門知識・技能を修得しようと学び続ける人。
- (3) コミュニケーション・スキル、プレゼンテーション・スキル、数量的スキル、情報リテラシー、論理的思考力、問題解決力を身につけようとする人。
- (4) 社会の規律やルールに従って行動でき、誠実で信頼され、自らを律し、他者と協働できる人。
- (5) 獲得した知識・技能・態度等を総合的に活用し、教育・保育に関わる課題を解決していける人。

こうした保育者としての人間力・専門力を円滑に身につけるためには、高等学校で学ぶ「現代の国語」と「言語文化」は特に重要な科目であり、豊かな感性や健康を育む芸術・体育や自然・環境・社会等に関わる基礎的知識を学び、多くの教養を身に付けていることも必要である。また、問題解決力やコミュニケーション力を身につけるための学習をしておくことも必要である。さらには、保育者として子どもと関わる能力を身につけるためには、生徒会活動、部活動、ボランティア活動等に参加している中で自らが思考、判断し、多様な他者と協働するなどの積極性があることも必要である。そのため、これらを高等学校でしっかり学んでいるかを総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜やその他の入学試験で評価する。

〔健康栄養学科〕

健康栄養学科では、建学の精神に基づき、豊かな教養と、栄養（食物栄養専攻）並びに調理（調理製菓専攻）に関する専門的知識・技能、知識・技能を基にした思考力・判断力・表現力、それらを活用・適用して主体性を持って多様な他者と協働して課題を解決する能力を修得し、栄養士・管理栄養士・栄養教諭（食物栄養専攻）、並びに調理師・専門調理師（調理製菓専攻）を目指す人を求める。

食物栄養専攻では、次のような人を求める。

- (1) 新しい時代を生きるために求められる教養、人格形成の基礎となる教養を身につけようとする人。
- (2) 健康づくりの担い手や食のプロフェッショナルを目指し、栄養士・管理栄養士や栄養教諭の免許を取得できるよう専門知識・技能を修得しようと学び続ける人。
- (3) コミュニケーション・スキル、プレゼンテーション・スキル、数量的スキル、情報リテラシー、論理的思考力、問題解決力等の技能を身につけようとする人。
- (4) 社会の規律やルールに従って行動でき、誠実で信頼され、自らを律し、他者と協働できる人。
- (5) 獲得した知識・技能・態度等を総合的に活用し、健康づくりや食に関する課題を解決していける人。

こうした栄養士・管理栄養士や栄養教諭としての人間力・専門力を円滑に身につけるためには、高等学校で学ぶ「化学基礎」と「生物基礎」は特に重要な科目であり、基礎的な数理計算もできる学習を将来の知識・技術の修得のために準備しておくことも必要である。また、広い視野を持ち、他者と協働できるコミュニケーション能力を身につけるための国語力や英語力も必要である。さらには、専門職業人として社会に貢献できる能力を身につけるためには、生徒会活動、部活動、ボランティア活動等に参加している中で自らが思考、判断し、多様な他者と協働するなどの積極性があることも必要である。そのため、これらを高等学校でしっかり学んでいるかを総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜やその他の入学試験で評価する。

調理製菓専攻では、次のような人を求める。

- (1) 新しい時代を生きるために求められる教養、人格形成の基礎となる教養を身につけようとする人。
- (2) 食と調理のプロフェッショナルを目指し、調理師や専門調理師の免許を取得できるよう専門知識・技能を修得しようと学び続ける人。
- (3) コミュニケーション・スキル、プレゼンテーション・スキル、数量的スキル、情報リテラシー、論理的思考力、問題解決力等の技能を身につけようとする人。
- (4) 社会の規律やルールに従って行動でき、誠実で信頼され、自らを律し、他者と協働できる人。
- (5) 獲得した知識・技能・態度等を総合的に活用し、食と調理に関する課題を解決していける人。

こうした調理師や専門調理師としての人間力・専門力を円滑に身につけるためには、高等学校で学ぶ「化学基礎」と「生物基礎」は特に重要な科目であり、基礎的な数理計算もできる学習を将来の知識・技術の修得のために準備しておくことも必要である。また、広い視野を持ち、他者と協働できるコミュニケーション能力を身につけるための国語力や英語力も必要である。さらには、専門職業人として社会に貢献できる能力を身につけるためには、生徒会活動、部活動、ボランティア活動等に参加している中で自らが思考、判断し、多様な人と協働するなどの積極性があることも必要である。そのため、これらを高等学校でしっかり学んでいるかを総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜やその他の入学試験で評価する。

学科、入学定員、取得免許・資格

学 科	入学定員	選 抜 方 法	募集人員	取得免許・資格
幼児保育学科	80名※	学 校 推 薦 型 選 抜	45名	幼稚園教諭二種免許 保育士資格
		総 合 型 選 抜	20名	
		一 般 選 抜	5名	
		特 別 選 抜	10名	
健康栄養学科 食物栄養専攻	80名	学 校 推 薦 型 選 抜	45名	栄養士免許 栄養教諭二種免許
		総 合 型 選 抜	20名	
		一 般 選 抜	5名	
		特 別 選 抜	10名	
健康栄養学科 調理製菓専攻	40名	学 校 推 薦 型 選 抜	20名	調理師免許
		総 合 型 選 抜	10名	
		一 般 選 抜	5名	
		特 別 選 抜	5名	

※定員変更予定(令和7年度120名)

入学者選抜試験日程一覧

<各学科共通>

選抜試験区分		出 願 期 間	面談日・試験日	合格発表日 (可否通知発送日)	入学手続締切日
総合型選抜	I 期	令和7年9月1日(月)～9月8日(月)	9月13日(土)	11月1日(土)	11月21日(金)
	II 期	令和7年9月29日(月)～10月6日(月)	10月11日(土)	11月1日(土)	11月21日(金)
	III 期	令和7年11月1日(土)～11月10日(月)	11月15日(土)	11月18日(火)	12月12日(金)
	IV 期	令和7年12月1日(月)～12月8日(月)	12月13日(土)	12月16日(火)	1月9日(金)
	V 期	令和7年12月22日(月)～令和8年1月5日(月)	1月10日(土)	1月13日(火)	2月6日(金)
	VI 期	令和8年1月19日(月)～1月27日(火)	2月2日(月)	2月4日(水)	2月27日(金)
	VII 期	令和8年2月24日(火)～3月2日(月)	3月7日(土)	3月7日(土)	3月13日(金)
学校推薦型選抜	(指定校) I 期	令和7年11月1日(土)～11月15日(土)	11月22日(土)	12月1日(月)	12月26日(金)
	(指定校) II 期	令和7年12月1日(月)～12月8日(月)	12月13日(土)	12月16日(火)	1月9日(金)
	(公募) I 期	令和7年12月1日(月)～12月8日(月)	12月13日(土)	12月16日(火)	1月9日(金)
	(公募) II 期	令和7年12月22日(月)～令和8年1月5日(月)	1月10日(土)	1月13日(火)	2月6日(金)
一般選抜	I 期	令和8年1月19日(月)～1月27日(火)	2月2日(月)	2月4日(水)	2月27日(金)
	II 期	令和8年2月24日(火)～3月2日(月)	3月7日(土)	3月7日(土)	3月13日(金)
特別選抜 (児童養護施設推薦) (同窓生推薦) (社会人)	I 期	令和7年12月1日(月)～12月8日(月)	12月13日(土)	12月16日(火)	1月9日(金)
	II 期	令和8年1月19日(月)～1月27日(火)	2月2日(月)	2月4日(水)	2月27日(金)
	III 期	令和8年2月24日(火)～3月2日(月)	3月7日(土)	3月7日(土)	3月13日(金)

選考試験区分		出 願 期 間	選考日	結果発表日
奨学生・社会人 奨学生選考試験	I 期	令和7年12月22日(月)～令和8年1月5日(月)	1月10日(土)	1月13日(火)
	II 期	令和8年2月9日(月)～2月16日(月)	2月21日(土)	2月24日(火)
特待生選考試験		令和8年2月9日(月)～2月16日(月)	2月21日(土)	2月24日(火)

総 合 型 選 抜

(1) 出願資格

以下のいずれにも該当する者

- ① 高等学校又は中等教育学校を令和8年3月卒業見込みの者
- ② 本学を専願する者
- ③ 明確な目的意識と高い学習意欲を持ち、専門職を目指す者
- ④ 原則として全体の学習成績の状況が2.7以上の者

ただし、次のいずれかに該当する者はその限りではない

ア. クラブ・部活動で県大会出場以上の成績を残した者

イ. 生徒会役員やクラブ・部活動等の長を務めた者

ウ. ボランティア活動に積極的に参加した者

(上記アイウは調査書に記載のあるものとする)

(2) 選抜試験日程

区分	出願期間 ※1	面談日	合格発表 ※2 (合否通知発送日)	入学手続 締切日
I 期	令和7年9月1日(月)～9月8日(月)	9月13日(土)	11月1日(土)	11月21日(金)
II 期	令和7年9月29日(月)～10月6日(月)	10月11日(土)	11月1日(土)	11月21日(金)
III 期	令和7年11月1日(土)～11月10日(月)	11月15日(土)	11月18日(火)	12月12日(金)
IV 期	令和7年12月1日(月)～12月8日(月)	12月13日(土)	12月16日(火)	1月9日(金)
V 期	令和7年12月22日(月)～令和8年1月5日(月)	1月10日(土)	1月13日(火)	2月6日(金)
VI 期	令和8年1月19日(月)～1月27日(火)	2月2日(月)	2月4日(水)	2月27日(金)
VII 期	令和8年2月24日(火)～3月2日(月)	3月7日(土)	3月7日(土)	3月13日(金)

※1 出願期間内必着

※2 電話等による合否の問い合わせには応じない

(3) 選抜試験時間等

区 分	時 間	備 考
集 合	面談開始10分前	面談時間は受験票にて連絡
面 談	9:30～12:00	20分程度(3分程度のプレゼンテーション含む) ※

※ 目指す専門職業人や高等学校時代に打ち込んできた諸活動等について発表して下さい。
(発表用資料等の持ち込みも可能)

(4) 選抜方法

下記項目にて評価し、総合的に合否を判定する。

評価項目	配点割合	評価の観点
出願書類	20%	基礎学力等を確認します。
面 談	80%	「本学志望の動機」「建学の精神への共感」の確認、また、「思考力・判断力・表現力」「主体性を持ち他者と協働して学ぶ態度」「基礎学力」等を評価し、アドミッション・ポリシーとの整合を判断します。また、プレゼンテーション(表現)から学習意欲や資格免許取得への意欲も評価します。

(5) 面 談 会 場 国際学院埼玉短期大学内

(6) 持参するもの 受験票、筆記用具

学校推薦型選抜(指定校)

- (1) 出願資格 以下のいずれにも該当する者
- ① 本学が指定する高等学校又は中等教育学校を令和8年3月卒業見込みの者※
 - ② 本学を専願する者
 - ③ 本学の建学の精神・教育方針に共感し、保育者、栄養士又は、調理師になる目的意識を持っている者
 - ④ 全体の学習成績の状況が3.0以上で、出席状況が良好であり、出身学校長が人物・学力ともに特に優秀と認め、推薦する者
- ※対象校は、別途本学から高等学校へ通知します。

(2) 選抜試験日程

区分	出 願 期 間 ※1	試験日	合格発表※2 (合否通知発送日)	入学手續締切日
I 期	令和7年 11月1日(土)～11月15日(土)	11月22日(土)	12月1日(月)	12月26日(金)
II 期	令和7年 12月1日(月)～12月8日(月)	12月13日(土)	12月16日(火)	1月9日(金)

※1 出願期間内必着 ※2 電話等による合否の問い合わせには応じない

(3) 選抜試験時間等

区 分	時 間	備 考
集 合	9:00	8時30分から受付開始
面 接	9:10 ～	個人面接で5分程度

(4) 選抜方法

下記項目にて評価し、総合的に合否を判定する。

評価項目	配点割合	評価の観点
出願書類	60%	基礎学力等を確認します。
面 接	40%	「本学志望の動機」「建学の精神への共感」の確認、また、「思考力・判断力・表現力」「主体性を持ち他者と協働して学ぶ態度」等を口頭試問により評価し、アドミッション・ポリシーとの整合を判断します。

- (5) 選 抜 会 場 国際学院埼玉短期大学内

- (6) 持参するもの 受験票、筆記用具

学校推薦型選抜(公募)

- (1) 出願資格 以下のいずれにも該当する者
- ① 高等学校又は中等教育学校を令和8年3月に卒業見込みの者、又は令和6年3月以降に卒業した者
 - ② 本学を専願する者
 - ③ 学業成績が優秀で、出席状況が良好であり、出身学校長が優秀と認め、推薦する者

(2) 選抜試験日程

区分	出 願 期 間 ※1	試験日	合格発表※2 (可否通知発送日)	入学手続締切日
I 期	令和7年 12月1日(月)～12月8日(月)	12月13日(土)	12月16日(火)	1月9日(金)
II 期	令和7年 令和8年 12月22日(月)～1月5日(月)	1月10日(土)	1月13日(火)	2月6日(金)

※1 出願期間内必着 ※2 電話等による可否の問い合わせには応じない

(3) 選抜試験時間等

区 分	時 間	備 考
集 合	9:00	8時30分から受付開始
課題作文	9:10～	募集要項の様式を使用し、出願時に提出
面 接		個人面接で10分程度

(4) 選抜方法

下記項目にて評価し、総合的に可否を判定する。

評価項目	配点割合	評価の観点
出願書類	40%	基礎学力等を確認します。
課題作文	20%	記述内容・表現から「思考力・判断力・表現力」等の基礎学力を評価し、アドミッション・ポリシーとの整合を判断します。
面 接	40%	「本学志望の動機」「建学の精神への共感」の確認、また、「思考力・判断力・表現力」「主体性を持ち他者と協働して学ぶ態度」等を評価し、アドミッション・ポリシーとの整合を判断します。

- (5) 選抜会場 国際学院埼玉短期大学内

- (6) 持参するもの 受験票、筆記用具

一般選抜

(1) 出願資格 以下のいずれかに該当する者

- ① 高等学校又は中等教育学校の卒業者及び令和8年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和8年3月修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者

(2) 選抜試験日程

区分	出願期間※1	試験日	合格発表※2 (合否通知発送日)	入学手続締切日
I期	令和8年 1月19日(月)～1月27日(火)	2月2日(月)	2月4日(水)	2月27日(金)
II期	令和8年 2月24日(火)～3月2日(月)	3月7日(土)	3月7日(土)	3月13日(金)

※1 出願期間内必着 ※2 電話等による合否の問い合わせには応じない

(3) 選抜試験時間等

区 分	時 間	備 考
集 合	9:00	8時30分から受付開始
学力試験 (筆記試験)	9:10～10:20	総合問題として70分で実施※ ・現代の国語、言語文化（古文、漢文除く） ・英語コミュニケーションI ・情報I ・融合問題
面 接	10:40～	個人面接で5分程度

※自らの考えを立論し、表現する記述式問題を含みます。

(4) 選 抜 方 法

下記項目にて評価し、総合的に合否を判定する。

評価項目	配点割合	評価の観点
出願書類	10%	基礎学力等を確認します。
学力試験	60%	設問への解答・表現から「学力・思考力・判断力・表現力」等を評価します。
面 接	30%	「本学志望の動機」「建学の精神への共感」の確認、また、「思考力・判断力・表現力」「主体性を持ち他者と協働して学ぶ態度」等を評価し、アドミッション・ポリシーとの整合を判断します。

(5) 選 抜 会 場 国際学院埼玉短期大学内

(6) 持参するもの 受験票、筆記用具

特別選抜(児童養護施設推薦)

- (1) 出願資格 以下のいずれにも該当する者
- ①出願時において児童養護施設に入所している者
 - ②高等学校又は中等教育学校を令和8年3月に卒業見込みの者、又は令和6年3月以降に卒業した者
 - ③本学を専願する者
 - ④学業・人物ともに優れ、児童養護施設の施設長が本学の専門分野の学修に十分な能力があると認め、推薦する者

(2) 選抜試験日程

区分	出願期間※1	試験日	合格発表※2 (可否通知発送日)	入学手続締切日
I期	令和7年 12月1日(月)～12月8日(月)	12月13日(土)	12月16日(火)	1月9日(金)
II期	令和8年 1月19日(月)～1月27日(火)	2月2日(月)	2月4日(水)	2月27日(金)
III期	令和8年 2月24日(火)～3月2日(月)	3月7日(土)	3月7日(土)	3月13日(金)

※1 出願期間内必着 ※2 電話等による可否の問い合わせには応じない

(3) 選抜試験時間等

区 分	時 間	備 考
集 合	9:00	8時30分から受付開始
課題作文		募集要項の様式を使用し、出願時に提出
面 接	9:10～	個人面接で10分程度

(4) 選 抜 方 法

下記項目にて評価し、総合的に可否を判定する。

評価項目	配点割合	評価の観点
出願書類	20%	基礎学力等を確認します。
課題作文	20%	記述内容・表現から「思考力・判断力・表現力」等の基礎学力を評価し、アドミッション・ポリシーとの整合を判断します。
面 接	60%	「本学志望の動機」「建学の精神への共感」の確認、また、「思考力・判断力・表現力」「主体性を持ち他者と協働して学ぶ態度」等を評価し、アドミッション・ポリシーとの整合を判断します。

- (5) 選 抜 会 場 国際学院埼玉短期大学内

- (6) 持参するもの 受験票、筆記用具

特別選抜(同窓生推薦)

- (1) 出願資格 以下のいずれにも該当する者
- ① 本学の建学の精神・教育方針を同窓生から聞き、よく理解している者
 - ② 高等学校又は中等教育学校を令和8年3月に卒業見込みの者、又は令和6年3月以降に卒業した者
 - ③ 本学を専願する者
 - ④ 学業・人物ともに優れ、本学院の設置する学校（前身校を含む）の卒業生が、本学の専門分野の学修に十分な能力があると認め、推薦する者

(2) 選抜試験日程

区分	出願期間 ※1	試験日	合格発表 ※2 (可否通知発送日)	入学手続締切日
I 期	令和7年 12月1日(月)～12月8日(月)	12月13日(土)	12月16日(火)	1月9日(金)
II 期	令和8年 1月19日(月)～1月27日(火)	2月2日(月)	2月4日(水)	2月27日(金)
III 期	令和8年 2月24日(火)～3月2日(月)	3月7日(土)	3月7日(土)	3月13日(金)

※1 出願期間内必着 ※2 電話等による可否の問い合わせには応じない

(3) 選抜試験時間等

区 分	時 間	備 考
集 合	9:00	8時30分から受付開始
課題作文		募集要項の様式を使用し、出願時に提出
面 接	9:10 ～	個人面接で10分程度

(4) 選 抜 方 法

下記項目にて評価し、総合的に可否を判定する。

評価項目	配点割合	評価の観点
出願書類	30%	基礎学力等を確認します。
課題作文	20%	記述内容・表現から「思考力・判断力・表現力」等の基礎学力を評価し、アドミッション・ポリシーとの整合を判断します。
面 接	50%	「本学志望の動機」「建学の精神への共感」の確認、また、「思考力・判断力・表現力」「主体性を持ち他者と協働して学ぶ態度」等を評価し、アドミッション・ポリシーとの整合を判断します。

- (5) 選 抜 会 場 国際学院埼玉短期大学内

- (6) 持参するもの 受験票、筆記用具

特別選抜(社会人)

- (1) 出願資格 以下のいずれにも該当する者
- ①大学入学資格を有する者
 - ②令和8年4月1日現在満20歳以上に達する者
 - ③社会人として就労経験を持つ者

(2) 選抜試験日程

区分	出願期間 ※1	試験日	合格発表 ※2 (合否通知発送日)	入学手続締切日
I期	令和7年 12月1日(月)～12月8日(月)	12月13日(土)	12月16日(火)	1月9日(金)
II期	令和8年 1月19日(月)～1月27日(火)	2月2日(月)	2月4日(水)	2月27日(金)
III期	令和8年 2月24日(火)～3月2日(月)	3月7日(土)	3月7日(土)	3月13日(金)

※1 出願期間内必着 ※2 電話等による合否の問い合わせには応じない

(3) 選抜試験時間等

区 分	時 間	備 考
集 合	9:00	8時30分から受付開始
小論文	9:10 ～ 10:00	800字以内、課題は当日出題する
面 接	10:20 ～	個人面接で10分程度

(4) 選 抜 方 法

下記項目にて評価し、総合的に合否を判定する。

評価項目	配点割合	評価の観点
出願書類	10%	学習意欲や資格免許取得への意欲を確認します。
小論文	50%	記述内容・表現から「思考力・判断力・表現力」等の基礎学力を評価し、アドミッション・ポリシーとの整合を判断します。
面 接	40%	「本学志望の動機」「建学の精神への共感」の確認、また、「思考力・判断力・表現力」「主体性を持ち他者と協働して学ぶ態度」等を評価し、アドミッション・ポリシーとの整合を判断します。

- (5) 選 抜 会 場 国際学院埼玉短期大学内

- (6) 持参するもの 受験票、筆記用具

出 願 手 続

(1) 出願書類及び検定料

○は必要書類

	出願書類等	内 容	総合	学校推薦		一般	特別選抜		
				指定校	公募		児	同	社
1	入学願書 写真票 受験票	本学所定のもの（受験学科の様式） 〃 〃 (宛先記入・切手貼付) (裏面) (裏面)	○	○	○	○	○	○	○
2	写 真	2 枚(入学願書、写真票にそれぞれ貼付)	○	○	○	○	○	○	○
3	調 査 書	出身高等学校長の証明したもの 調査書が発行できない場合、成績証明書を提出すること	○	○	○	○	○	○	○
4	卒 業 証 明 書	出身高等学校長の証明したもの (高等学校既卒者のみ必要)注 「高等学校卒業程度認定試験」合格者は、合格証明書を提出すること			○ 注	○ 注	○ 注	○ 注	○
5	推 薦 書	出願区分の推薦書（本学所定のもの）		○	○		○	○	
6	自己紹介 シート	本学所定のもの（写真貼付）	○						
7	課 題 作 文	本学所定のもの			○		○	○	
8	履 歴 書	本学所定のもの（写真貼付） 履歴書は、本学webサイトからダウンロード (一般選抜者の調査書が発行できない者は必要)				○ 注			○
9	検 定 料	30,000円 郵便振込 本学所定の用紙で振込み、郵便振替払込受付証明書を 入学願書の貼付欄に貼付すること。	○	○	○	○	○	○	○

※次の者は出願前に必ずアドミッション・オフィスに相談してください。

- ・特別選抜（社会人）を志望する者。
- ・病気や障害等のため、受験又は入学後の修学に特別な配慮が必要と思われる者。

注意

- ① 入学願書・写真票・受験票とも黒のインク又は黒のボールペンで、漢字は楷書、数字は算用数字で明確に記入すること。
- ② 氏名は戸籍どおり正確に記入すること。
- ③ 証明書類に記載されている氏名に変更がある場合（婚姻等により）は戸籍謄本を添付すること。
- ④ 入学願書・写真票に貼付する写真は、縦4cm、横3cmで上半身、脱帽、正面向で3ヵ月以内に撮影したもの（写真の裏に氏名を記入後貼付けること）を使用すること（カラー写真・白黒写真いずれも可）。
- ⑤ 提出した出願書類及び検定料は、理由の如何にかかわらず返却しない。

(2) 出 願 方 法

本学所定の出願用封筒を使用し、郵送（簡易書留）を原則とする。

出願期間内必着 ※持参する場合は事前連絡の上、期日の17時までとする。

(3) 出 願 先

国際学院埼玉短期大学 アドミッション・オフィス

〒330-8548 埼玉県さいたま市大宮区吉敷町2-5

TEL 048-641-7468(代)

学 費 等

(1) 授業料等納付金

○幼児保育学科

時 期 費 目		1 年 次		2 年 次	
		入学手続時	1 年次 9 月	1 年次 3 月	2 年次 9 月
入 学 金		300,000円	—	—	—
学 費	授 業 料	380,000円	380,000円	380,000円	380,000円
	実 験 実 習 料	35,000円	35,000円	35,000円	35,000円
	施 設 費	100,000円	100,000円	100,000円	100,000円
合 計		815,000円	515,000円	515,000円	515,000円

○健康栄養学科（食物栄養専攻・調理製菓専攻）

時 期 費 目		1 年 次		2 年 次	
		入学手続時	1 年次 9 月	1 年次 3 月	2 年次 9 月
入 学 金		300,000円	—	—	—
学 費	授 業 料	380,000円	380,000円	380,000円	380,000円
	実 験 実 習 料	65,000円	65,000円	65,000円	65,000円
	施 設 費	100,000円	100,000円	100,000円	100,000円
合 計		845,000円	545,000円	545,000円	545,000円

- (2) その他の納付金 後援会費 50,000円（入会費 10,000円、年会費（毎年）40,000円）
同窓会費 10,000円（終身）
校友会費 3,400円（入会費 1,000円、年会費（毎年）2,400円）

- (3) 入学手続時納入額 幼児保育学科…………… 878,400円
健康栄養学科…………… 908,400円

- (注意) ① 本書記載の学費等の納入及び手続きを所定の期日までに完了しない場合には、入学できません。
② 一度納入した学費等は返還しません。
ただし、一般選抜合格者については、令和8年3月31日(火)正午までに入学辞退届の提出があった場合に限り、入学金を除いた他の学費等を返還します。
③ 特別選抜（児童養護施設推薦）の合格者は授業料、実験実習費、施設費の納入期限について、特別な配慮も可能ですので、本学までご相談ください。
④ 教科書・学用品・海外研修などの費用（概算）

教科書・学用品等	幼児保育学科（1・2年合計）	101,000円
	健康栄養学科食物栄養専攻（1・2年合計）	153,000円
	健康栄養学科調理製菓専攻（1・2年合計）	112,000円
行事等に係る費用	幼保：30,000円 健食：40,000円 健調：50,000円	
海外研修費（希望者）	150,000円～390,000円（選択コースによる）	

- ⑤ 教育振興資金
本学の教育環境の充実を図るために、入学後、任意のものではありますが「国際学院埼玉短期大学教育振興資金」をお願いしております。
（1口：10,000円、1口以上）

学 費 サ ポ ー ト

1. 入学金の減免

次に該当する方は、入学後、申請書類を提出することで入学金30万円の半額15万円を減免します。

- (1) 本学院の設置する学校（前身校を含む）の卒業（修了）生
- (2) 本学院の設置する学校（前身校を含む）の卒業（修了）生の子及び孫
- (3) 本学院の設置する学校（前身校を含む）の卒業（修了）生の兄弟姉妹
- (4) 本学院の設置する学校の在学生（校）の兄弟姉妹
- (5) 兄弟姉妹又は親子の同時入学（ただし、入学手続完了順の2人目以降に適用する。）
- (6) 本学と包括協定を締結している高等学校の生徒で学校推薦型選抜（指定校）で入学した者。

※本学院の設置する学校（前身校を含む）とは

- ・国際学院埼玉短期大学 ・国際学院中学校高等学校 ・国際調理師専門学校
- ・大宮保育専門学校 ・国際栄養士専門学校 ・国際栄養学院
- ・国際学院伊奈高等専修学校

※国際学院中学校高等学校の高等部の卒業生が本学に引き続き入学する場合は、入学金を全額免除する。

※（1）～（6）の併用は不可

2. 特待生・奨学生制度

- (1) 特待生：1年間の授業料76万円全額を減免します。
- (2) 奨学生：1年間の授業料の半額38万円を給付します。

※特待生・奨学生の選考については、本募集要項のP14を参照下さい。

3. 資格特待生制度

入学前に次の資格を取得している学生に対し、入学後、申請書類を提出することで入学金から10万円を減免します。

資格・検定等の名称	級位等	資格・検定等の名称	級位等
実用英語技能検定	2級以上	日本漢字能力検定	2級以上
保育技術検定	1級	情報処理技能検定	1級以上
食物調理技術検定	1級	調理師免許	

※複数の併用は不可

4. 大野誠修学支援事業

本学と提携する金融機関との間で教育ローンの契約を行った場合、在学中の利子を補給します。入学金や学費、教科書代、海外研修費が対象となります。

5. 大野誠奨励資金

本学院の建学の精神を体し、健康・成績優秀で経済的事由により就学が困難な学生に対する奨励奨学制度があります。

6. 教育訓練給付制度

社会人を対象とした国が実施する制度で、本学では、以下の3つの教育訓練講座を開設しています。本講座（本学授業）を受講した場合は、公共職業安定所（ハローワーク）から給付されます。

【本学が開設する教育訓練講座】

- (1) 幼児保育学科：専門実践教育訓練給付
- (2) 健康栄養学科食物栄養専攻：一般教育訓練給付
- (3) 健康栄養学科調理製菓専攻：一般教育訓練給付

特待生・奨学生・社会人奨学生選考試験

- (1) **出願資格** 本学の入学者選抜試験合格者
(特待生と奨学生Ⅰ期、奨学生Ⅰ期と奨学生Ⅱ期の併願受験可)
- (2) **選考方法** 学力試験、面接等の結果及び出願書類を総合的に評価し判定する
- (3) **特待生** 1年間の授業料全額減免（各学年・学科ごとに1名以内）
学業成績・人物ともに優れ、他の模範となる者に対し、勉学奨励を目的とする。
- (4) **奨学生** 1年間の授業料半額給付
社会人奨学生（奨学生・社会人奨学生含めて各学年・学科・専攻ごとに入学定員の5%以内）学業成績・人物ともに優れ、他の模範となり、就学上経済的援助が必要と認められる学生*に対し奨学金を給付する。
※ 下記の①②いずれかの家計基準（学生の父母またはこれに代わって家計を支えている者一人の収入金額）に該当する学生
①給与所得者 841万円以下（源泉徴収票の支払金額(税込)）
②給与所得者以外の者 355万円以下（確定申告書等の所得金額(税込)）

(5) 試験方法及び時間等

幼児保育学科

区 分	時 間	備 考
集 合	9 : 00	8時30分から受付開始
学 力 試 験 (筆記試験)	9 : 10～10 : 00	現代の国語、言語文化（古文、漢文を除く）
	10 : 15～11 : 05	英語コミュニケーションⅠ
面 接	11 : 25～	個人面接で10分程度

健康栄養学科

区 分	時 間	備 考
集 合	9 : 00	8時30分から受付開始
学 力 試 験 (筆記試験)	9 : 10～10 : 00	現代の国語、言語文化（古文、漢文を除く）
	10 : 15～11 : 05	化学基礎・生物基礎
面 接	11 : 25～	個人面接で10分程度

(6) 選考基準

- ① 高等学校在学中3年間の学業成績が優秀であること。
- ② 特待生・奨学生・社会人奨学生選考試験の成績が優秀であること。
- ③ 人物良好で、他の者の模範となる者。
- ④ 就学上経済的援助が必要と認められる者（奨学生）。

(7) 選考日程

選考試験区分		出 願 期 間 ※1	試験日	結果発表※2 (合否通知発送日)
奨学生・社会人 奨学生選考試験	I 期	令和7年 令和8年 12月22日(月)～1月5日(月)	1月10日(土)	1月13日(火)
	II 期	令和8年 2月9日(月)～2月16日(月)	2月21日(土)	2月24日(火)
特待生選考試験		令和8年 2月9日(月)～2月16日(月)	2月21日(土)	2月24日(火)

※1 出願期間内必着

※2 電話による結果の問い合わせには応じない

(8) 試 験 場 国際学院埼玉短期大学内

(9) 持参するもの 受験票、筆記用具

(10) 出願書類

	出願書類等	内 容
1	願 書 写 真 票 受 験 票	本学所定のもの(黄色) 〃 〃 (宛先記入・切手貼付)
2	写 真	2枚(願書、写真票にそれぞれ貼付)
3	志望理由書	本学所定のもの ※本学 web サイトからダウンロード
4	合格通知書の写し	入学者選抜の合格通知の写し(白黒可)

※ 出願封筒は市販の角2封筒を使用すること

宛名ラベルは本学webサイトからダウンロードすること

(11) 検定料はかかりません

令和8年度 総合型選抜 自己紹介シート

志望学科	幼児保育学科
	健康栄養学科 食物栄養専攻
	健康栄養学科 調理製菓専攻

志望学科・専攻に○をつけてください。

区分	I・II・III・IV・V・VI・VII 期	受験番号	
----	------------------------	------	--

出願区分に○をつけてください。

フリガナ		生年月日 (西暦)	年 月 日	写真 (4×3cm) 無帽・無背景 写真裏に氏名を記入
氏 名				
出身高校	_____ 立 _____ 高等学校 _____ 科 _____ コース			

1. 本学志望の理由(本学で学びたいこと、大学生活で身につけたいこと 等)

2. 目指す専門職業人(保育者・栄養士・調理師)

3. 高等学校時代に打ち込んできた諸活動(部活動・委員会・ボランティア活動 等)、自己PR

－ 個人情報 の 取 り 扱 い に つ い て － (プ ラ イ バ シ ー ポ リ シ ー)

本学では個人情報について、個人のプライバシーを保護するために、個人情報に関わる法律及び個人情報に関する基本方針・規定に基づき慎重に取り扱っております。

提供された個人情報は、入学者選抜及びそれに付随する業務を処理するためにのみ利用するものであり、本人の同意がある場合や、個人を特定できない状態での統計的なデータとして利用する場合、又は法令による開示要請があった場合を除いて第三者に開示及び提供することはありません。

令和8年度 国際学院埼玉短期大学 入学者選抜課題作文

令和 年 月 日

志望学科	学科			専攻
選抜区分	学校推薦型選抜（公募）・特別選抜（児童養護施設推薦・同窓生推薦） 出願区分に○をつけてください。			
ふりがな 氏名		出身高校	高等学校	

専門職業人(保育者・栄養士・調理師)として社会で活躍するため、短期大学の二年間で特に身に付けたい知識・技能について自身の考えを書いてください。

This image shows a single sheet of white paper with horizontal blue ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is no handwriting or other markings on the paper.

※黒色のボールペンで丁寧に記入してください。

－ 個人情報 の 取 り 扱 い に つ い て － (プ ラ イ バ シ ー ポ リ シ ー)

本学では個人情報について、個人のプライバシーを保護するために、個人情報に関わる法律及び個人情報に関する基本方針・規定に基づき慎重に取り扱っております。

提供された個人情報は、入学者選抜及びそれに付随する業務を処理するためにのみ利用するものであり、本人の同意がある場合や、個人を特定できない状態での統計的なデータとして利用する場合、又は法令による開示要請があった場合を除いて第三者に開示及び提供することはありません。

※いずれかに○印

	指	定	校
	公		募

令和 年 月 日

推 薦 書

(学校推薦型選抜)

国際学院埼玉短期大学

学 長 大 野 博 之 様

学 校 名

校 長 名

印

記

下記の者は貴大学の学校推薦型選抜に、人物・成績ともにふさわしいと認め、ここに推薦いたします。

志願者氏名		
志望学科	☐ 幼児保育学科 ☐ 健康栄養学科食物栄養専攻 ☐ 健康栄養学科調理製菓専攻	
全体の学習成績の状況	.	
推薦理由 (志願者の学習や活動の成果からの「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」における推薦理由)		

記載責任者

印

－ 個人情報 の 取 り 扱 い に つ い て － (プ ラ イ バ シ ー ポ リ シ ー)

本学では個人情報について、個人のプライバシーを保護するために、個人情報に関わる法律及び個人情報に関する基本方針・規定に基づき慎重に取り扱っております。

提供された個人情報は、入学者選抜及びそれに付随する業務を処理するためにのみ利用するものであり、本人の同意がある場合や、個人を特定できない状態での統計的なデータとして利用する場合、又は法令による開示要請があった場合を除いて第三者に開示及び提供することはありません。

令和 年 月 日

推 薦 書

(児童養護施設推薦)

国際学院埼玉短期大学

学 長 大 野 博 之 様

施設名

施設長名

印

記

下記の者は、学業・人物、適性において、貴大学の入学者
選抜適格者と認め、ここに推薦いたします。

志願者氏名	
志望学科	☐ 幼児保育学科 ☐ 健康栄養学科食物栄養専攻 ☐ 健康栄養学科調理製菓専攻
推薦理由	
志望学科に推薦できる要素に✓を入れてください。 ☐ 「知識・技能」 ☐ 「思考力・判断力・表現力」 ☐ 「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」	

※入学後の指導において、特に配慮を要することがあれば記載してください。

記載責任者

印

－ 個人情報 の 取 り 扱 い に つ い て － (プ ラ イ バ シ ー ポ リ シ ー)

本学では個人情報について、個人のプライバシーを保護するために、個人情報に関わる法律及び個人情報に関する基本方針・規定に基づき慎重に取り扱っております。

提供された個人情報は、入学者選抜及びそれに付随する業務を処理するためにのみ利用するものであり、本人の同意がある場合や、個人を特定できない状態での統計的なデータとして利用する場合、又は法令による開示要請があった場合を除いて第三者に開示及び提供することはありません。

令和 年 月 日

推薦書

(同窓生推薦)

国際学院埼玉短期大学

学 長 大 野 博 之 様

推薦者名 (旧姓) 印

住所 〒

連絡先 (-)

卒業校名

(西暦 年 月 卒業)

志願者との関係 【 】

記

下記の者は、学業・人物、適性において、貴大学の入学者選抜適格者と認め、ここに推薦いたします。

志願者氏名	
志望学科	☐ 幼児保育学科 ☐ 健康栄養学科食物栄養専攻 ☐ 健康栄養学科調理製菓専攻
推薦理由	
志望学科に推薦できる要素に✓を入れてください。 ☐ 「知識・技能」 ☐ 「思考力・判断力・表現力」 ☐ 「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」	
本学建学の精神に適する項目に✓を入れてください。 ☐ 誠実 ☐ 研鑽 ☐ 慈愛 ☐ 信頼 ☐ 和睦	

※記入に際しては推薦者自らが記入してください。

－ 個人情報 の 取 り 扱 い に つ い て － (プ ラ イ バ シ ー ポ リ シ ー)

本学では個人情報について、個人のプライバシーを保護するために、個人情報に関わる法律及び個人情報に関する基本方針・規定に基づき慎重に取り扱っております。

提供された個人情報は、入学者選抜及びそれに付随する業務を処理するためにのみ利用するものであり、本人の同意がある場合や、個人を特定できない状態での統計的なデータとして利用する場合、又は法令による開示要請があった場合を除いて第三者に開示及び提供することはありません。